



(題字 吉岡名誉顧問)

育成会 だより

第96号令和2年7月 発行

東大阪市手をつなぐ育成会

(年 3回)

## 令和2年度 総会活動報告

会長 坂本 ヒロ子

皆様いかがお過ごしでしょうか？新型コロナウイルス感染症まん延により不安な毎日を送られたのではないのでしょうか？障害のある子どもをもつ私達は自分がわが子が感染するのでは、感染させるのではないかと恐々とした毎日を送っています。

「マスクをするのをいやがる」「人に接近しすぎる」「手洗いが不十分」等々障害特性ゆえに苦手なことがありますし、外出の自粛で家庭崩壊寸前という方もおられたと聞きます。緊急事態宣言は解除にはなりましたが、「新しい生活様式」のもと、一日も早い日常生活が取り戻せるように願うばかりです。

このような状況下で、会場も貸出禁止となり一同に会して集まることはできず、令和2年度の総会は書面総会にさせていただきました。

書面表決書は会員209人の内、提出は144人で1/2以上となり書面議決は成立しました。また、各議案全て承認するは144票で、書面議決は議案通り承認されましたことをご報告させていただきます。

皆様、ご協力ありがとうございました。

「新しい生活様式」を守り、来年は皆様にご参加いただき、総会が開催できたらと思っております。

さて、昨年度の「東大阪市手をつなぐ育成会」の大きな活動は、プロジェクト啓発キャラバン隊『ともにて』による

- ①「ともに学び。ともに過ごす」ワークショップのためのパワーポイント、シナリオ
- ②ふりかえり資料(持ち帰り用)
- ③ワークショップのお誘いパンフレット 作成でした。

次頁から成果物「ふりかえり資料(持ち帰り用)」「ワークショップのお誘いパンフレット」「パワーポイントの一部」を載せさせていただきます活動報告とさせていただきます。

パワーポイントを使ってのワークショップ実演は、今年度『しゃべりま専科』でお披露目させていただきますしたいと思います。おたのしみに！

これからも新型コロナウイルス感染症の第2波、第3波がくると言われています。皆様くれぐれも体調にご留意下さい。

社会全体がこの難局を無事乗り切れ、一日も早く皆様の笑顔と日常が戻ってくることを願っています。

## 啓発キャラバン隊『ともにて』の活動

令和元年7月5日に打ち合わせをスタート。翌3月までに10回の実行委員会と13回の打ち合わせ、関戔弁護士の研修会(7/25)、まんまるは〜と研修会(9/9)を行い、全国手をつなぐ育成会啓発キャラバン隊研修会(12/16 福岡市)に参加しました。

試行錯誤の末、ワークショップのシナリオとパワーポイントスライドの試作版がようやく出来、令和2年2月にリハーサルをしましたが、3月のプレオー

ンはコロナ禍で中止に。LINEや電話を駆使して、ワークショップと各ツールが完成しました。

### 啓発キャラバン隊「ともにて」プロジェクト会議メンバー

植田 芳雄	瓜生 みのり	阪上 豊子
坂田 さち子	坂本 ヒロ子	佐藤 みどり
中井 美恵	原田 二三恵	樋口 ひとみ
水田 豊子	山本 明美	山本 房子

協力/ハンドレドドラボ株式会社 百瀬 真友美  
オリジナルイラスト/かたおか ともこ

### 【ワークショップシナリオ】

皆さん こんにちは！  
私たちは、キャラバン隊「ともにて」のメンバーです。

これから、皆さんといっしょに「ともに学び、ともに過ごす」のワークをさせていただきます。  
進行役は、私〇〇がつとめさせていただきます。  
よろしくお願いいたします。

皆さんの机の上に用紙4枚と軍手・シールがありますか？  
無い人いますか？

スタッフ：用紙4枚・軍手・シールをかざす

後で使いますので、机の左上に置いておいてください。

台本があるから  
怖くない！

### 【ふりかえり資料(持ち帰り用)・中面】

**「わからない」に「こまっています」**

りんごの絵を描いて

ちょっとの絵を描いて

誰にとってもわかりにくい、あいまいな言葉。  
知的障害のある人は、もっとわかりません。

水色のキリンを想像しないで

「しない」ことだけ伝えても、「じゃあどうすればいいのかわかりません」

**こんなことにも こまっています。**

**早く上手にできない**

🌀 **これは、イヤ**  
早く早く！  
おそいなあ、やったるか？  
へたやなー  
手伝いすぎ  
ほったらかし

😊 **こう言ってほしい、してほしい**  
がんばれ(はげましの言葉)  
ゆっくりでいいよ(おだやかな言葉)  
じょうずやね(ほめる)  
こうしたらやりやすいよ(手本・見本)  
自分ですのを見守る(みまもり)

**聞きとれない**

🌀 **聞きとれないよ**  
他の人の声  
机やいすの音  
外から聞こえる声  
エアコンの音  
作業の音など

😊 **聞きとりやすい**  
一人ずつ  
正面から  
ゆっくりしゃべる  
場所を変えたりする

**見えにくい**

🌀 **こんな見え方の人もある**  
全体を見るのが難しい  
好きなものだけ見える  
ごちゃごちゃしていたらわからない

😊 **見えやすい**  
線を引く、かこむ  
いらぬものは片付ける  
伝えたい部分だけ見せる

**よくわからないよ**  
あいまいな表現  
長い文章  
早口  
「あれ」「そこ」などの言葉

😊 **これなら、わかるね**  
具体的に  
短い文章  
はっきり・ゆっくり  
身振りをつける、絵や目印を見せる

「ろうかには走らないで」 → 「ろうかには歩こうね」  
「ちゃんと片付けなさい」 → 「(カゴを持ってきて)「ココ」に入れてね」  
「そっちに行ったらあかん」 → 「ぼくの横にいてね」  
「さわったらあかん」 → 「見るだけにしようね」

スケジュールカード  
イヤーマフ  
タイムタイマー

でも、コミュニケーションでこまることが多い障害なので…

# 知的障害のある人は 何にこまっているの？

東大阪市手をつなぐ育成会  
啓発キャラバン隊「ともにて」  
ワークショップ  
ふりかえり資料

後援：東大阪市、東大阪市教育委員会、東大阪市社会福祉協議会

まわりの人の、

- 理解 …… 知ろう、わかろうとする気持ち
- 手助け …… 温かく見守る
- 協力 …… 違いを認めあい、人格と個性を尊重する必要があります。

**共生社会の実現に向けて みんながその人らしく暮らせる社会の実現に大切なこと それは――**

障害の有無(あるなし)にかかわらず、誰もが一人ひとり大切な存在として尊重され、どんな人も、どんな困りごとを持っていてもお互いを思いやり、必要な手助けを実行に移すことです。

私たちは、そのような社会の実現を目指しています。

■ 東大阪市手をつなぐ育成会とは

東大阪市内の、知的障害のある子どもを家族を中心に、昭和42年(1967年)に「東大阪市手をつなぐ親の会」として設立しました。平成29年(2017年)、東大阪手をつなぐ育成会に改称。障害のある人もない人も、ともに生きる社会を築いて、障害者本人の日常を豊かにするさまざまな催しや会員間の情報交換、学習会を開催しています。障害児者の暮らしをよく知っている立場から、啓発・提言活動も行っています。

私たちのような会は、47都道府県・政令都市のほとんどで設立されています。各団体は自律的・主体的に運営されており、全国組織として一般社団法人全国手をつなぐ育成会連合会を構成しています。

東大阪市手をつなぐ育成会 事務局

〒577-0054 東大阪市高井田元町1丁目2番13号  
社会福祉法人東大阪市社会福祉協議会内 TEL 06-6789-5550 FAX 06-6789-2924

【ふりかえり資料(持ち帰り用)・表紙】

【ふりかえり資料(持ち帰り用)・うら表紙】

【パワーポイントスライドの例】

☀ 啓発キャラバン隊「ともに7」プロジェクト会議メンバーより ☀

- いろいろ話しながら進めていく中で、何気なくしていることが、もしかしたら分かりにくいことをしてたかも、と気付くことができました。
- キャラバン隊の一員として、子ども達の困りごとを知ってもらい、そこに手を差しのべるための活動に自信をもって参加できるようになりたいです。もしかしたら、障害のない子どもでも、今、助けを求めているかも知れません……よね。
- このワークショップに参加くださる皆さんにとって、こまりごとを抱えている人のことを考えるきっかけになればうれしいなという願いを込めて、キャラバン隊に入っています。
- ただついていっただけで、皆さんのパワーに圧倒されました。キャラバン隊のメンバーとなり、いろいろな角度から障害者のことを学び、自分には何ができるのか考える機会になりました。
- コロナ禍になり、グループLINEでの意見交換になりましたが、メンバー間の提案からは、より良いものを作りたいという意気込みが伝わってきました。知的障害のある人のこまりごとが少しでも分かってもらえたら、ありがたいですね。

【ワークショップのお誘いパンフレット】

授業や地域団体の学習会などで体験ワークショップをさせてもらえるよう、このパンフレットでPRします！

知的障害(こまりごと)のある人のことがわかる  
体験ワークショップを出前します！！

授業や地域団体の学習会などにお声かけください

東大阪市手をつなぐ育成会 啓発キャラバン隊「ともに7」



東大阪市手をつなぐ育成会の会員がキャラバン隊「ともに7」を結成し、ワークショップを通して知的障害(こまりごと)のある人のことを知っていただくための活動を始めました。  
みなさんのご意見を聞きながら、このワークショップを育てていきたいと考えています。

- 実施時間 45分程度
- 実施地域 東大阪市内
- 費用 無料
- 参加できる人 小学3年生以上の方なら誰でも。5人以上お集まりください。

- ★ご用意いただくもの★
- ☑ 会場
  - ☑ 机と椅子(参加者用)
  - ☑ パワーポイント投影用のスクリーン(白い壁でも代用できます)

- ★「ともに7」が持参する主なもの★
- ☑ パソコン
  - ☑ プロジェクター
  - ☑ ワークショップで使用する資料、ツール など